

住民サービス事例紹介

資料 2

【優】

施策分野	事業名	R 8 事業費	特定 財源	事業内容	事業効果 (R 6 実績)	県内等 他市町比較	課題
01健康づくり	不妊治療費助成金	1,500万円	無	不妊治療及び不育症治療に要する費用の一部を助成（通算10回まで、一般治療等は15万円、特定不妊治療は20万円を上限）	経済的負担の軽減 (申請件数 116件)	県内全市町で実施、多くの市町では年間上限額を設置	他市町との比較によるサービス水準
02保健・医療	がん検診事業	1 億8,500万円	無	国の指針による 5 つのがん検診（大腸、肺、胃、乳、子宮）に加え、前立腺がん検診を無料で実施	がん検診の受診率は県内でも上位に位置している (受診者数 21,722人)	完全無料は長泉町のみ	無料の是非、国指針外の前立腺がんの有料化の検討
03地域福祉	低所得世帯上下水道料金助成事業	299万円	無	70歳以上単身や障害者手帳所持等の要件を満たす非課税世帯で、完納した水道料の基本料金を助成	低所得者に対する経済負担の軽減 (申請件数 314世帯)	長泉町のみ実施	恒久的な助成の成果
	民生委員・児童委員協議会補助金	695万円	無	民生委員法等に基づく民生委員・児童委員協議会の活動に対する補助金および、静岡県主催等の研修に参加する際のバス代を補助	民生委員、児童委員の活動支援 民生・児童委員 87人 主任児童委員 3人	多くの市町で研修は実施しているが、当町の補助積算額はやや高め	担い手不足の状況における研修の必要性（委員の負担増化）
04高齢者福祉	敬老事業	4,600万円	無	毎年70歳以上の全町民に祝金5,000円を贈呈するとともに、節目年齢の町民に敬老祝品を贈呈	高齢者を敬うことにより、高齢者の幸福や生きがいにつながっている 敬老祝金 7,964人 敬老祝品 922人	70歳以上の全員に敬老祝金を支給しているのは長泉町と函南町（3,000円か温泉施設利用券）のみ	対象者の増加に伴う町財政圧迫や事務負担の増大
	高齢者生きがい対策事業費補助金	40万円	無	高齢者の福祉の増進を図るため、高齢者生きがいセンターの設置等を行う各区に対し補助金を交付	高齢者の社会参加、生きがいづくりの支援 (申請件数 3 件)	長泉町、沼津市、熱海市が実施	他の補助金との対象事業が重複
05障がい福祉	障害児通所給付事業	6 億9,770万円	国・県	障害児が施設の通所サービスを利用した場合にかかる経費を補助	障害児の健全育成、経済負担の軽減 支給決定者数 410人 延べ利用者数 6,799人	支給基準や給付額は各市町同じだが、当町は受給者割合やサービスの利用回数が他市町より多い ・長泉町 383件/月 ・清水町 212件/月 ・三島市 498件/月 ・裾野市 188件/月	サービスの必要性や支援の優先度を踏まえ、対象者の判定基準の見直しが必要

【育】

施策分野	事業名	R 8 事業費	特定 財源	事業内容	事業効果 (R 6 実績)	県内等 他市町比較	課題
06子育て	未来っこ応援事業	1,680万円	無	0歳・3歳・6歳の子どもの保護者に対し、こども商品券（1万円／人）を支給	子育て世帯の経済的な支援、定住継続支援（申請件数 1,532件）	伊豆市 ・子ども商品券：出生時に5千円分支給 ・伊豆っ子未来応援金：小学校1年生に支給、第1子（5万円）、第2子（15万円）、第3子以降（20万円）	所得制限の設定など住民サービス水準の適正化
	定住のための新幹線通学支援補助金	3,700万円	無	大学等への進学を契機に町外転出を抑制し町への定住を促すため、遠距離の大学等に新幹線で通学する学生に定期券購入費の一部を助成	若年層の定住促進と行政への参画機会の創出（申請件数 409件）	静岡市、清水町→貸与 埼玉県神川町、宇都宮市→購入費の一部助成	所得制限の設定など住民サービス水準の適正化
07学校教育	がんばる中学生応援事業補助金	87万円	無	英語検定を受験する中学生の保護者に4,900円、インフルエンザの予防接種を受けた中学3年生の保護者に対し、1,000円を交付	社会に貢献するグローバル人材の育成及び受験生応援（申請件数 英検124件、予防接種59件）	・沼津市、裾野市：助成なし ・三島市 予防接種（1,000円/回） ※中3と高3のみ ・清水町 英検 小学生5級以上、 中学生3級以上 ※検定料の1/2 年1回 予防接種 中3のみ (2,000円/回)	インフルエンザの助成については申請者数が少ないことから必要性の再検討、英検の助成についてはその他の検定との整合性も検討が必要
	学校給食における地場産品購入	1,600万円	無	小・中学校の給食に年間1,600万円分の地場産品を提供	地産地消と食育の推進（毎月1回）	沼津市、裾野市、三島市、清水町：実施なし 伊豆市：4,239千円	地産地消と食育の効果検証（経済支援策になっていないか）
08生涯学習	文化振興事業 （美術展、文化協会展、文化祭等）	(R7) 321万円	参加費	文化協会展、美術展（124点）、文化祭（展示254点、芸能453人）、ピアノマラソン（232組）などの文化振興事業を実施する。	町民の文化芸術活動（発表・鑑賞）の機会創出	文化協会展、文化祭（芸術祭）、美術展、ピアノマラソンを全て個別に実施しているのは当町のみ	出展数や出演者数の減少等、時代のニーズに合っているかの検証が必要
	社会教育振興事業 （くすのき学級、家庭教育学級等）	546万円	県	くすのき学級（391人）、家庭教育学級（延べ359人）の開催や生涯学習だよりの発行（17,780部）、地域づくり活動の補助金交付	高齢者や母親の社会参画の機会創出や生涯学習の推進	高齢者学級：沼津市、三島市が講座のみ実施 家庭教育学級：近隣市町なし、アドバイザー制度あり	時代のニーズに合っているか、行政が担うべきか等の検証が必要
09共生社会	男女共同参画推進事業	151万円	無	男女共同参画の啓発セミナーの開催や情報誌の発行	男女共同参画の推進 講座参加者 65人 講演会参加者 196人 情報誌発行部数 18,150部	（講座） 沼津市 320万円、三島市 200万円、裾野市、清水町 無 （講演会） 沼津市、三島市、裾野市 無 清水町 30万円	時代の適合や類似事業の検証が必要

【豊】

施策分野	事業名	R 8 事業費	特定 財源	事業内容	事業効果 (R 6 実績)	県内等 他市町比較	課題
10商工業	起業・創業支援事業費補助金	1,000万円	無	創業者もしくは第二創業者を対象者とし、店舗の改築費用や備品購入費、ホームページ作成費用、設立登記費用等を助成	多様な働き方の支援と商工業の賑わい促進（申請件数 23件）	沼津市、裾野市は事業費の補助ではなく、ソフト事業の充実により起業を促している。事業費を補助している市町では改修費用としてエリアを絞り百万円単位による補助、申請書類に対する補助では十万円単位の補助額となっている	飲食店等の小売業の起業が少ないため、にぎわいの創出に至っていない
11農業	病虫害防除薬品補助金	80万円	無	町内農業団体（部農会長会）に対し、病虫害防除薬品購入に係る経費の2分の1以内、上限100万円を交付	町内農産物の病虫害による被害低減、営農支援	JAふじ伊豆管内で同様の制度の事例なし	補助額の引き下げなど、サービス水準の適正
	地産地消推進事業	57万円	無	町内幼稚園、保育園に地元食材を提供するとともに、特産品の紹介（紙芝居や保護者に対する園だより等）を実施	地域農業や地域食材に対する関心や理解を深める	幼稚園等の給食では長泉町のみ実施（学校給食の中で地元野菜等を購入し、地産地消を推進している）	食材提供の要素が強い。地産地消と食育の効果検証。
12観光・交流	わくわく祭り運営事業	1,800万円	無	夏の風物詩である踊りパレードを主とする「長泉わくわく祭り」を開催	住民、企業、行政の協働による賑わいの醸成（参加者 1,650人）	裾野市：800万円 三島市：2,750万円 清水町：400万円 函南町：630万円	事業費規模の適正（費用対効果）
14公共交通	自主運行バス運行事業	2,148万円	県費	自主運行バス「南北線」を運行（平日6便、土休日5便）	高齢者や障がい者など移動制約者の生活交通の確保（22,623人／年）	県内多くの市町で実施しているものの、近年、運休や廃止があり、当町でも利用者が減少傾向	利用者の減少（費用対効果）
	A I オンデマンド交通運行事業	1,200万円	国費	令和7年度で実証運行を終了した自主運行バス「循環線」の区域にて、A I オンデマンド交通を運行（月・火は1台、水～日は2台）	多様化する住民の移動ニーズに対応（1,708人／月）	富士市、掛川市、小山町、吉田町で実施	事業費規模の適正（費用対効果）
15生活空間	緑化推進活動事業	2,193万円	無	フラワーロードづくり事業や公共施設等花苗配布、主要道路へのハンギングバスケット設置	緑豊かでゆとりと潤いのある快適な都市環境を創出	取り組みが多様で比較は難しいが町の規模に対して一部過大であると感じている	維持管理費の上昇
16環境	サステナブル住宅支援事業費補助金	1,500万円	無	ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）等を設置する者に対して、補助金を交付	地球環境に配慮した社会の構築（申請件数 91件）	他市町に比べ再生可能エネルギー導入に対する補助メニューが充実している	国の新築住宅省エネ化との整合性
	生ごみ処理機器設置費補助金	48万円	無	生ごみ処理機器等を購入し使用する者・事業所に対して補助金を交付	一般家庭等から排出される生ごみの自己処理推進（申請件数 51件）	機械式と容器式の両方のタイプを補助している自治体は当町を含め21／35団体	25年間実施し、一定の目的を達成した状況
	飼い猫適正飼養補助金	30万円	無	繁殖により適正な飼育が困難である飼い猫の生殖機能を処置する者に対し補助金を交付	猫の適正な保護管理（申請件数 11件）	当町を含む6自治体が補助を実施	猫の屋外飼育の減少など状況が変化

【安】

施策分野	事業名	R 8 事業費	特定 財源	事業内容	事業効果 (R 6 実績)	県内等 他市町比較	課題
17コミュニティ・協働	区役員等記念品代	944万円	無	自治会の区長、副区長、班長に対し記念品代 (■均等割 区長：32,000円、副区長：8,000 円、班長：4,000円、■世帯割 300円×世帯 数)を交付	自治会活動の支援	【区長】 長泉町：32,000円＋世帯割 清水町：130,000円 小山町：55,000円＋世帯割 裾野市：感謝状のみ	記念品代執行規模の是非 ※自治会役員の負担軽減 を図っていることから、 3カ年をかけて段階的に 減額中
	コミュニティ施設整備事業等補助金	3,548万円	県費	各区の公民館建設や備品整備（コピー機、パン コン、エアコン等）に対する補助	地域振興の促進 (申請 15区・23事業)	各市町で補助メニュー、補助 率、上限額等が異なる	他補助金との対象事業が 重複
19防犯・交通 安全	高照度LED防犯灯の維持管理	2,554万円	無	高照度L E D防犯灯の適切な維持管理	安全・安心なまちづくり 推進（防犯灯 4,955灯）	人口に対する防犯灯数 沼津市10人/灯、三島市17人 /灯、裾野市、清水町12人/ 灯、長泉町9人/灯	防犯灯の設置状況
行財政運営	ふれあいカレンダー発行事業	160万円	広告	町のイベント情報等が記載されたA 3サイズの カレンダーを無償で全戸配布（18,150世帯）	町のイベント情報や公共 施設情報などの住民生活 に必要な情報を提供	【県東部18市町調査】 ・無償全戸配布：6市4町 富士市、沼津市、三島市、裾 野市、御殿場市、伊豆の国 市、清水町、函南町、河津 町、西伊豆町 ・制作無：4市4町 伊豆市、熱海市、伊東市、下 田市、小山町、東伊豆町、南 伊豆町、松崎町	無償でカレンダーを配布 することに対する住民 サービス水準の適正化
	F Mラジオ放送、d ボタンを活用し た自治体広報サービス事業	253万円	無	多様な情報媒体を用いた町の行事予定等の情報 発信 ・コミュニティF M（ボイスキュー、コースト F M） ・静岡エフエム放送（K-MIX） ・d ボタン放送（朝日テレビ）	自治体広報の推進	■F Mラジオ放送 沼津市：コーストFM 三島市：ボイスキュー 裾野市：ボイスキュー 清水町：コーストFM、ボイ スキュー 函南町：ボイスキュー 長泉町：コーストFM、ボイ スキュー、K-MIX ■dボタン：県内10市町実施	費用対効果の検証